

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

平成27年 3月25日に不適合管理委員会で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I: 該当なし

区分 II: 該当なし

区分 III: 該当なし

その他: 5 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	
1	1号機	換気空調系共用期間中検査室空調機において、「高圧しゃ断リセット」押しボタンスイッチの破損が認められたため、当該押しボタンスイッチを点検・修理。なお、リセット操作は可能。	GIII	
2	1号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電設備ターニングギア操作ハンドルの位置検出スイッチにおいて、動作不良(操作ハンドルが通常位置以外で発生すべき警報が発生しない)が認められたため、当該スイッチを点検・修理。	GIII	
3	1号機	換気空調系原子炉建屋プラットホーム操作室空調機において、「高圧しゃ断リセット」押しボタンスイッチの破損が認められたため、当該押しボタンスイッチを点検・修理。なお、リセット操作は可能。	GIII	
4	3号機	活性炭式希ガスホールドアップ装置建屋低電導度廃液系サンプポンプ(A)出口逆止弁において、動作不良(弁の開固着)が認められたため、当該弁を点検・修理。	GIII	
5	4号機	換気空調系中央操作室冷凍機(B/D)の点検期限を点検計画に基づき平成27年3月としていたが、人身災害発生に伴う作業中止により点検期間を超過することが見込まれることから、マニュアルに従い、検討・評価し点検期限を平成27年10月まで延長。	GIII	